

平成 18 年 5 月 1 日

各都道府県教職員弓道連盟会長 様

全日本教職員弓道連盟
会長 白石 直之

北海道教職員弓道連盟
会長 伊藤 公一

第 37 回全日本教職員弓道選手権大会（北海道・札幌大会）開催について（案内）

新緑の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、標記大会を下記（詳細は別添要項）により開催しますのでお知らせいたします。
なお、関係書類を下記の通り送付いたしますので、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 期日

2. 会場

3. 同封関係書類

- | | |
|-------------------------------------------|---------|
| (1) 大会関係書類について（お願い） | 1 葉 |
| (2) 役員派遣依頼について | 2 葉 |
| (3) 会計監査・常務理事会、定期役員・理事総会の開催について | 2 葉 |
| (4) 委任状 | 1 葉 |
| (5) 理事変更届 | 1 葉 |
| (6) 登録者名簿 | 1 葉 |
| (6) 大会要綱 | 2 葉 |
| (7) 大会日程 | 1 葉 |
| (8) 協議運営・線種変更・練習等につい、地図 | 3 葉 |
| (9) 選手変更届 | 1 葉 |
| (10) 出場選手の皆さんへ | 3 葉 |
| (11) 事務処理のネット利用のお願い | 1 葉 |
| (12) ごあいさつ（KNT） | 1 葉 |
| (13) 大会参加申込・宿泊・弁当・レプション・輸送のご案内、地図 | 3 葉 |
| (14) 大会参加・指導者講習会・宿泊・弁当・レプション・輸送申込書① | 1 葉（A3） |
| (15) 参加申込添付票② | 1 葉 |
| (16) 歓迎レプションへのお誘い | 1 葉 |
| (17) その他 | |
| ・第 1 回全国学校弓道指導者講習会実施要項、日程、申込書③、事前アンケート用紙④ | 4 葉 |
| ・教職員臨時特別審査要項 | 1 葉 |

平成 18 年 5 月 1 日

役員・理事各位

大会関係書類について（お願い）

第 36 回全日本教職員弓道選手権大会に関する書類をお届けいたします。

なお、役員派遣依頼に関する書類は、必要事項を記入の上、所属長宛にご提出くださるようお願い申し上げます。

大変失礼とは存じますが、お名前を各自でご記入ください。

また、以下のことをお願いいたします。

- 1 各都道府県の理事の先生方は、各県負担金 10,000 円と大会参加料等を申し込み期日までに、所定の銀行に振り込んでください。大会に参加しない都道府県も負担金は納入いただきますので、よろしくお願いいたします。
- 2 8 月 11 日に会計監査・常務理事会、定期役員・理事総会を別紙案内のように開催いたします。関係役員のご出席についてもお願いいたします。
なお、欠席される場合は別紙委任状をご提出ください。
- 3 文部科学省後援の条件として、参加者は健康に留意し無理をして参加しないこと、健康保険証を所持すること等が指示されています。参加選手にその旨徹底いただきますようお願いいたします。
- 4 教職員臨時特別審査については、各自で、各弓道連盟を通じて申し込み手続きをしてください。

平成18年5月1日

各学校長殿

全日本教職員弓道連盟
会長 白石直之

平成18年度
全日本教職員弓道連盟常務理事会の開催について
(依頼)

新緑の候、貴校におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
標記の件について、次のとおり開催することとなりました。
つきましては、本連盟常務理事の貴校職員 先生のご派遣について
ご高配くださいますようお願い申し上げます。

- 1 期日 平成18年8月11日(金) 午前9時より
- 2 場所 北海道立総合体育センター
札幌市豊平区豊平5-11-1-1
TEL 011-820-1703
- 3 議題
 - (1) 平成17年度 会務報告について
 - (2) 平成17年度 会計決算報告・会計監査報告について
 - (3) 平成18年度 会計予算案について
 - (4) 平成17年度 第36回大会決算報告について 青森県連盟
 - (5) 平成19年度 第38回大会要項案について 埼玉県連盟
 - (6) 平成18年度 第37回大会について 北海道連盟
 - (7) その他
 - ・40周年記念誌について
 - ・講習会について
 - ・その他

※当日、欠席される場合は、同封の委任状を下記に郵送して下さるようお願いいたします。

連絡先
全日本教職員弓道連盟事務局
〒400-0117
山梨県甲斐市西八幡4533
山梨県立農林高等学校内
電話055-276-2611
京ヶ島俊人

平成18年5月1日

全日本教職員弓道連盟常務理事各位

全日本教職員弓道連盟
会長 白石直之

平成18年度
全日本教職員弓道連盟常務理事会の開催について
(依頼)

新緑の候、貴職におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
標記の件について、次のとおり開催することとなりました。
つきましては、公務ご多忙の中とは存じますが、万障繰り合わせのうえ、ご出席
くださいますようお願い申し上げます。

- 1 期日 平成18年8月11日(金) 午前9時より
- 2 場所 北海道立総合体育センター
札幌市豊平区豊平5-11-1-1
TEL 011-820-1703
- 3 議題
 - (1) 平成17年度 会務報告について
 - (2) 平成17年度 会計決算報告・会計監査報告について
 - (3) 平成18年度 会計予算案について
 - (4) 平成17年度 第36回大会決算報告について 青森県連盟
 - (5) 平成19年度 第38回大会要項案について 埼玉県連盟
 - (6) 平成18年度 第37回大会について 北海道連盟
 - (7) その他
 - ・40周年記念誌について
 - ・講習会について
 - ・その他

※当日、欠席される場合は、同封の委任状を下記に郵送して下さるようお願いいたします。

連絡先
全日本教職員弓道連盟事務局
〒400-0117
山梨県甲斐市西八幡4533
山梨県立農林高等学校内
電話055-276-2611
京ヶ島俊人

平成18年5月1日

各学校長殿

全日本教職員弓道連盟
会長 白石直之

平成18年度
全日本教職員弓道連盟定期理事総会の開催について
(依頼)

新緑の候、貴校におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
標記の件について、次のとおり開催することとなりました。
つきましては、本連盟理事の貴校職員 先生のご派遣について
ご高配くださいますようお願い申し上げます。

- 1 期日 平成18年8月11日(金) 午前10時30分より
- 2 場所 北海道立総合体育センター
札幌市豊平区豊平5-11-1-1
TEL 011-820-1703
- 3 議題
 - (1) 平成17年度 会務報告について
 - (2) 平成17年度 会計決算報告・会計監査報告について
 - (3) 平成18年度 会計予算案について
 - (4) 平成17年度 第36回大会決算報告について 青森県連盟
 - (5) 平成19年度 第38回大会要項案について 埼玉県連盟
 - (6) 平成18年度 第37回大会について 北海道連盟
 - (7) その他
 - ・40周年記念誌について
 - ・講習会について
 - ・その他

※当日、欠席される場合は、同封の委任状を下記に郵送して下さるようお願いいたします。

連絡先 全日本教職員弓道連盟事務局 〒400-0117 山梨県甲斐市西八幡4533 山梨県立農林高等学校内 電話055-276-2611 京ヶ島俊人

平成18年5月1日

全日本教職員弓道連盟理事各位

全日本教職員弓道連盟
会長 白石直之

平成18年度
全日本教職員弓道連盟定期理事総会の開催について
(依頼)

新緑の候、貴職におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
標記の件について、次のとおり開催することとなりました。
つきましては、公務ご多忙の中とは存じますが、万障繰り合わせのうえ、ご出席
くださいますようお願い申し上げます。

- 1 期日 平成18年8月11日(金) 午前10時30分より
- 2 場所 北海道立総合体育センター
札幌市豊平区豊平5-11-1-1
TEL 011-820-1703
- 3 議題
 - (1) 平成17年度 会務報告について
 - (2) 平成17年度 会計決算報告・会計監査報告について
 - (3) 平成18年度 会計予算案について
 - (4) 平成17年度 第36回大会決算報告について 青森県連盟
 - (5) 平成19年度 第38回大会要項案について 埼玉県連盟
 - (6) 平成18年度 第37回大会について 北海道連盟
 - (7) その他
 - ・40周年記念誌について
 - ・講習会について
 - ・その他

※当日、欠席される場合は、同封の委任状を下記に郵送して下さるようお願いいたします。

連 絡 先
全日本教職員弓道連盟事務局
〒400-0117
山梨県甲斐市西八幡4533
山梨県立農林高等学校内
電話055-276-2611
京ヶ島俊人

全日本教職員弓道連盟

会長 白石直之 殿

委任状

平成18年度全日本教職員弓道連盟定期理事総会における議事の一切を、本連盟会長に委嘱します。

平成18年 月 日

都道府県名 _____

役職名 _____

氏名 _____ 印

平成18年度定期理事総会に欠席される場合は、この委任状を、必ず、封書にて平成18年7月31日までに、ご提出をお願いします。

提出先 全日本教職員弓道連盟事務局

山梨県立農林高等学校内

京ヶ島俊人 宛

〒400-0117

山梨県甲斐市西八幡4533

電話 055-276-2611

FAX 055-279-1413

平成18年 月 日

理事変更届

全日本教職員弓道連盟会長 様

_____ 都・道・府・県の理事を、下記の通り変更
しました（します）ので、お届け致します。

新理事	都道府県	氏名	
勤務先	勤務先名		
	郵便番号		
	住 所		
	電話番号		
	F A X		
	E-mail		
自 宅	郵便番号		
	住 所		
	電話番号		
	F A X		
	E-mail		
旧理事	氏名		

平成18年度登録名簿 全日本教職員弓道連盟

No	都道府県名			理事氏名			
No	氏名	段位	勤務校	No	氏名	段位	勤務校
1				31			
2				32			
3				33			
4				34			
5				35			
6				36			
7				37			
8				38			
9				39			
10				40			
11				41			
12				42			
13				43			
14				44			
15				45			
16				46			
17				47			
18				48			
19				49			
20				50			
21				51			
22				52			
23				53			
24				54			
25				55			
26				56			
27				男子	名	女子	名
28				合計	名		
29				記載者氏名			印
30							

名簿の提出は近畿日本ツーリスト(株)札幌事業部「第37回全日本教職員弓道大会」係までお送り下さい。

名簿の人数が足りない場合は、この用紙をコピーしてお使いくださるようお願いいたします。

大会申込用紙同様の要領でエクセルファイルにてメール添付でのお申込でも受付可能です。

(E-mailアドレス mimatsu884226@mb.knt.co.jpまで)

第 3 7 回全日本教職員弓道選手権大会

「北海道『札幌』大会」要項

- 主催 全日本教職員弓道連盟・(財)全日本弓道連盟
後援 文部科学省・北海道・北海道教育委員会・(財)北海道体育協会
(財)北海道教職員厚生会・札幌市・(財)札幌市体育協会
NHK札幌放送局・HBC北海道放送・STV札幌テレビ放送・TVhテレビ北海道
HTB北海道テレビ・北海道新聞社・株式会社道新スポーツ・読売新聞北海道支社
朝日新聞北海道支社・毎日新聞北海道支社・共同通信社札幌支社
北海道日刊スポーツ新聞社(予定を含む)
- 主管 北海道教職員弓道連盟・北海道弓道連盟・北海道中央地区弓道連盟・札幌弓道連盟
- 期日 平成18年8月11日(金)～12日(土)
- 競技会場 北海道立総合体育センター 弓道場(札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1) 011-820-1703
- 競技種目 近的競技(36cm霰的使用)
- 競技種類 団体競技・個人競技
- 競技種別 男子の部・女子の部
- 参加資格 団体競技は、都道府県教職員弓道連盟に登録された教職員およびそのOB・OG会員で編成されていること。
個人競技は、都道府県教職員弓道連盟に登録された教職員およびそのOB・OG会員であること
- 参加制限 (1) 団体は1チーム3名とし、各都道府県とも男女各5チーム以内とする。
(男女混成は認めない)
(2) 前年度優勝チームを有する各都道府県教職員弓道連盟は上記と別に1チーム参加できる。(必ず優勝旗返還に来ること)
(3) 開催県は男女各10チームまで参加できる。
(4) 個人競技の参加は制限しない。
- 参加料 団体・個人とも1人2,000円とし、参加申し込みと同時に納入すること。
- 日程
- | | | |
|-----|---------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 開会式 | 8月11日(金) 13時30分 | 北海道立総合体育センター「弓道場」にて |
| 競技 | 8月11日(金) 14時30分 | 競技開始
女子団体予選・男子個人予選・女子個人予選 |
| | 8月12日(土) 9時00分 | 競技開始
男子団体予選
男子団体決勝トーナメント
女子団体決勝トーナメント
女子個人決勝・男子個人決勝 |
| 閉会式 | 8月12日(土) 17時00分(予定) | 北海道立総合体育センター「弓道場」にて
(13日(日)平成18年度【教員】特別臨時審査(予定)) |
- 競技方法 (1) 団体競技
① 予選は各選手4射、計12射を行い、男子は上位16チーム、女子は上位8チームを予選通過とする。
② 決勝は各選手2射、計6射のトーナメントで順位を決定する。
同中の場合は各自1射、計3射の射詰で勝敗を決する。
- (2) 個人競技
① 各選手4射を行い、男子は3中以上、女子は2中以上を予選通過とする。ただし、団体競技出場者は、団体競技予選成績をもって個人競技の予選成績とする。

- ②決勝は射詰競射により行い、順位を決定する。射詰競射 9 射目以降は、24cm 星的を使用することもある。ただし、優勝決定戦以外は遠近法による。

(3) その他

- ①競技は坐射にておこなう。

制限時間は団体 3 人立 1 2 射で 7 分以内、3 人立 6 射で 4 分以内とする。

注意：団体成績をもって個人成績を兼ねるので時間超過のないようにすること。

- ②団体予選・個人予選・個人決勝は 3 人立ち 4 射場でおこなう。決勝トーナメントは 3 人立ち 2 射場でおこなうが、時間の都合によりトーナメント戦の準々決勝以下については 3 人立ち 4 射場で 2 試合を同時進行することもある。

- ③団体競技の選手変更は、理事総会までに所定の用紙に記入の上、大会事務局まで届け出ること。なお、選手変更は登録された（個人登録の）メンバーの中からのみとし、それ以外は受け付けない。

・補欠登録がないので競技開始後の選手交代はない。

・競技開始後の欠員は半数を割らない限り団体として認める。

・受付時から欠員のある団体は団体として認められない。

・本大会は個人競技を兼ねるのでプログラムの通り行射し、個人成績のみ生かす。

- ④この要項に定める規定以外に関しては「(財) 全日本弓道連盟競技規則」により行う。

表彰 男女とも、団体競技は 1 位・2 位・3 位（2 チーム）まで表彰する。
個人競技は 1 位から 10 位まで表彰する。個人の 6 位から 10 位は賞品のみとする。

その他 参加者は健康に留意し無理をして参加しないこと。健康保険証を全員持参すること。

申込み方法

- (1) 所定の申込用紙にて都道府県ごとに一括して 7 月 4 日（火）までに、下記「送付先」まで郵送のこと。（e-mail・FAX を使い仮申込みができる。）

- (2) 会員登録名簿を郵送のこと。（e-mail 可）

- (3) 各県負担金 10,000 円を「振込先」に振り込むこと。（指定銀行振り込みとする）

- (4) 弁当等の申込は別紙宿泊要領により、指定業者の斡旋で集約を行います。

所定の「宿泊・弁当申込書」に記入し、参加申込と同時に送付してください。

* 配宿決定後、宿舍案内と請求書を送付するので、指定日までに料金を振り込み願います。

* 各種の申込様式は、添付ファイルにて送信・受信できます。書式ファイルご希望の方は、申込用アドレス（mimatsu884226@mb.knt.co.jp）にご連絡ください。

参加申込書・会員登録名簿「送付先」

近畿日本ツーリスト（株）札幌事業部教育旅行

担当者 三松靖志（みまつやすし）、岸田好功（きしだよしかつ）

〒060-0004 札幌市中央区北 3 条西 1 丁目 1-1 札幌パナソニックビル 4 階

電話 011-281-5434（大会専用受付電話）FAX 011-251-7052

申込用 e-mail アドレス mimatsu884226@mb.knt.co.jp

参加料・負担金・弁当等の振込先

振込口座 みずほ銀行 第五集中支店 普通口座 0095802

口座名 近畿日本ツーリスト（株）

問い合わせ先（「北海道中央地区教職員弓道連盟HP」にて情報発信予定。）

北海道札幌拓北高等学校 黒須隆夫（北海道教職員弓道連盟理事長）

〒002-8074 北海道札幌市北区あいの里 4 条 7 丁目 1 番 1 号

電話 011-778-9131 FAX 011-778-9132 e-mail jiji963@hokkaido-c.ed.jp

緊急を除き、FAX または e-mail でお願いします。

大会日程

8月10日(木)

受付開始 9:30~
公開練習 13:00~17:30
射場整備 17:30~18:00

8月11日(金)

競技役員・補助役員集合 8:00
会計監査 8:30~8:50
公開練習 9:00~12:00
理事会 9:00~10:30
(会場:小研修室)
理事総会 10:30~12:00
(会場:中研修室)
昼食 11:30~13:00
会場準備
選手集合 13:20
開会式 13:30~14:00
(会場:きたえーる弓道場にて)
矢渡し 14:10
選手召集 14:25
競技開始 14:30~
女子団体予選・・・上位8チーム決定
(女子団体決勝トーナメント組み合わせ抽選)
男子個人予選
女子個人予選
競技終了予定 16:30
競技役員打ち合わせ・会場整備
16:30~17:00
歓迎レセプション 19:00~
サッポロビール園
札幌市東区北7条東9丁目2-10
0120-150-550(予約センター)

8月12日(土)

競技役員・補助役員集合 8:00
選手召集 8:50
競技開始 9:00~
男子団体予選・・・上位16チーム決定
(男子団体決勝トーナメント組み合わせ抽選)
女子団体決勝トーナメント 12:30~
男子団体決勝トーナメント
団体戦終了予定 14:00
個人戦選手召集 14:00
競技開始 14:10
女子個人決勝射詰
男子個人決勝射詰
競技終了予定 16:40
納射 16:50
閉会式 17:05
終了予定 17:30

自由練習 17:50~20:30
(21:00が完全退出です)
(私物は弓道場控室ロッカーに移動)

8月13日(日)

教職員臨時特別審査
(審査会場:北海道立総合体育館、弓道場)

競技運営・選手変更・練習等について

1、競技運営について

- (1) 立順は、団体戦・個人戦ともに事務局でくじを作成、代理で引き、ABC にしました。開催県北海道のみ運営上の理由で分散してあります。
- (2) 団体で、制限時間を超えた矢は要項に従い「無効」とします。団体を兼ねる個人競技についても同様に扱います。個人競技のみについても制限時間（3人立ち7分以内）を守っていただくよう、進行係が促します。
- (3) 制限時間のベルは、30秒前と制限時間の2度鳴らします。
30秒前 一回（チン） 制限時間時 二回（連打）
- (4) 第二控から第一控に移るときにいない選手は、その立に限り失権とします。
- (5) 予選の同中競射のときは、四つ矢を持って入場し、本座の脇に二本を置き、一手を持って射位に進み、一本引いて本座に戻って下さい。
- (6) 決勝トーナメントのときは、四つ矢を持って入場し、本座の脇に二本を置き、一手を持って行射します。射終わったら本座に戻り指示を待って下さい。同中の場合は一本を取り、競射に入ります。
- (7) 個人競技の順位決定戦の運行については、競技運行委員長にお任せ下さい。
- (8) 控えは第四控までとし、弓道場玄関に第四控え、射場控えに第二、第三を設けます。替弦・替弓等は第二控えで預けて下さい。第一控えは射場内です。
- (9) 招集については、進行状況に留意の上、招集場所(弓道場玄関付近)にお集まり下さい。控室と道場が離れているため、集合時間に遅れないようご注意ください。

2、選手変更及び立射申請について

- (1) 選手変更は、届用紙に記入の上、理事総会時に提出して下さい。尚、選手変更は各都道府県から大会参加申込のあった個人メンバーの中からのみとし、それ以外は受け付けません。団体の立順の変更も認めません。
- (2) 立射の申請は、申込時に記入して下さい。その後の申請は、(1)と同様の手続きをして下さい。

3、練習について

試合会場における練習時間は、以下の通りです。(以下の3日間は貸し切り。)

8月10日(木) 13:00～17:30(公開練習)

8月11日(金) 9:00～12:00(公開練習)

8月12日(土) 17:50～20:30(21時完全退出)

練習会場における練習時間(北海高等学校弓道場)

事前申し込みを受けて(当日の申し込みは総務と相談の上可否決定)

8月11日(木) 14:30～16:30

12日(火) 9:00～12:00

サブアリーナ(控室)に巻藁を設置します。ギリ粉使用マット設置。

安全に留意し、協力してお使い下さい。ギリ粉を床に落とさぬようお願いします。

4、その他

- (1) 歓迎袋には、ゼッケン・プログラム・記念品・観光案内等が入っています。
- (2) 申込後の出場辞退者には、参加料の返却は行いませんが、歓迎袋は所属都道府県参加者にお渡しします。
- (3) 開会式は、弓道場矢道で行います。選手は各ブロックのプラカードの後ろに都道府県ごとに整列して下さい。
- (4) 歓迎レセプションは、11日(金)19:00から「サッポロビール園」で開宴致します。なお、当日の参加申し込みは15:00までに「近畿日本ツーリスト」へお申し出下さい。

各県代表理事様

北海道教職員弓道連盟理事長

第37回全日本教職員弓道選手権大会事務局長

北海道札幌拓北高等学校 黒 須 隆 夫

大会当日・当日前後の練習会場および練習時間について

8月の大会当日・当日前後の試合会場および練習会場の練習時間は次のようになっております。当日の練習会場として近隣の北海高等学校の弓道場をお借りしてあります。準備の都合、係員の配置がありますので、北海高等学校の弓道場を利用される希望のある都道府県は下記の申込書にご記入の上（または同形式にて作成のうえ）、郵送、FAXまたはEメールにて大会事務局までお送り下さい。試合会場（北海道立総合体育館「弓道場」）での練習についてはお知らせ頂かなくても結構です。場所は同封の地図をご参照下さい。

試合会場（道立道号体育館弓道場）での練習時間（申し込み不要です）

期日と予定	練習可能な時間	備 考
大会前日 8月10日（木）	13:00～17:30	午前は準備のため不可
大会当日 8月11日（金） 午後大会	9:00～12:00	
大会当日 8月12日（土）翌日審査	17:50～20:30	21:00完全退館

※多くの選手に練習の時間を使っただけのように、団体立ちでの練習はご遠慮下さい。

※矢取りは安全に留意して各人をお願いいたします。

練習会場（北海高等学校）での練習時間（事前申し込み必要）

期 日	練習可能な時間	備 考
大会当日 8月11日（金）	14:30～16:30	13:00～14:30禁止
大会当日 8月12日（火）	9:00～12:00	

※北海高校から試合会場までは徒歩で10分から15分で移動できます。

※生徒・役員が常駐しますが安全管理、弓具管理などは各人の責任でお願いします。

----- き り と り せ ん -----

練習会場での練習を希望します

（都道府県名）

練習希望日時

日	時 間	予定人数
日	: ~ :	人
日	: ~ :	人

申込書送付先・問い合わせ先

（「北海道中央地区教職員弓道連盟HP」にて情報発信予定。）

〒002-8074 北海道札幌市北区あいの里4条7丁目1番1号

北海道札幌拓北高等学校

黒 須 隆 夫（北海道教職員弓道連盟理事長）

電 話 011-778-9131 FAX 011-778-9132

E-mail jjji963@hokkaido-c.ed.jp

緊急を除き、FAXまたはE-mailでお願いします。

試合会場：北海道立総合体育館「弓道場」

札幌市豊平区豊平5条1丁目1-1 Tel 011-820-1703

練習会場：北海道立総合体育館「弓道場」

札幌市豊平区旭町4丁目1-41 Tel 011-841-1161



第37回
全日本教職員弓道選手権大会
選手変更届

提出者氏名

第37回の（札幌）大会開催要項に従い、以下の選手の変更を申請致します。

都道府県名		男子・女子（○を）	チーム	ゼッケン	番	No. 1
	変更前			変更後		
ふりがな						
選手氏名						
勤務学校名						

都道府県名		男子・女子（○を）	チーム	ゼッケン	番	No. 2
	変更前			変更後		
ふりがな						
選手氏名						
勤務学校名						

都道府県名		男子・女子（○を）	チーム	ゼッケン	番	No. 3
	変更前			変更後		
ふりがな						
選手氏名						
勤務学校名						

都道府県名		男子・女子（○を）	チーム	ゼッケン	番	No. 4
	変更前			変更後		
ふりがな						
選手氏名						
勤務学校名						

この用紙は必要事項を記入の上、理事総会席上で大会事務局（北海道教職員弓道連盟理事長；黒須隆夫）に提出してください。

第37回全日本教職員弓道選手権（札幌）大会 出場選手の皆さんへ

選手各位

全国各地から、ようこそ「よみがえる大地」北海道札幌へおいで下さいました。本大会を主管する北海道教職員弓道連盟・北海道弓道連盟会員一同、心から歓迎申し上げます。

本大会が思いで多い教職員大会になりますよう、精一杯の運営を心掛けますので、よろしくお願い申し上げます。

なお、運営の細部については下記の通り実施する予定ですので、一読の上、ご協力頂けますようお願い申し上げます。

北海道教職員弓道連盟
会長 伊藤 公一

記

原則として次のように運営しますが、状況によって運行委員長が判断し指示があった場合は、それに従ってください。

1、本会場練習について

10日(木) 13:00~17:30 および 11日(金) 9:00~12:00

- ・必ず、競技時の服装（道着・袴・白足袋）をお願いします。
- ・団体立ちでの練習は避け、一立ち一手（2本）ずつでおねがいします。
- ・矢取りは、原則として各自で行って下さい。
- ・取った矢は、矢返し箱（安土の矢取り出入口）に戻してください。
- ・横矢等に、ご注意ください。万一、そのための矢の破損等についてはご容赦願います。
- ・緊急時、矢取り時、行射を止める場合は「『待て』打ち起こし待って下さい」の声をかけ下さい。係員がついておりますが危険のないようお互いが配慮願います。矢取りの際には赤旗を掲出し、十分な安全を配慮して下さい。
- ・11日の練習では矢取りのリハーサルに協力していただく時間があります。ご承知置き下さい。射場係員の指示・放送に従って下さい。
- ・終了時刻に射位にある立ちで「本会場練習」は打ち切ります。

2、開会式について

11日(金) 13:30~ 弓道場矢道（雨天、射場）で行ないます。

- ・13:20頃に案内いたしますので、プラカードの後に各方面別に整列してください。
- ・前年度優勝チーム（北海道と愛知県）は中央にお並びください。（優勝旗先頭）
- ・13:30 開会の言葉・・・と続きます。

3、競技について

1、招集

競技開始時（一立ち目）14:30開始予定

競技開始 10分前・・・第三控で点呼

5分前・・・第二控へ

2分前・・・入場…射場内では場内進行の指示による。

※以下順次招集の上、選手確認をおこなう。

二立目以降の入場

「四つ矢」予選の場合

前立、早いチームの大前3本目最初の弦音…入場準備(選手は入場口に整列)
同、落3本目の弦音……入場開始…射場内では場内進行の指示による。

「一手」決勝トーナメントの場合

前立、早いチームの大前1本目最初の弦音…入場準備(選手は入場口に整列)
同、落ち1本目の弦音……入場開始…射場内では場内進行の指示による。

※入場後イスに着座して待ち、進行係の「起立」の合図で起立し揖の後射位へ。

決勝・順位決定戦

招集は競技開始時に同じ

但し、順位決定戦においては状況を常時把握し、下位より順位が決定するよう招集する。
(個人戦入賞10位より決定していく。優勝決定戦は射詰めによる)

※遠近法による順位決定戦においては、尺2寸霞的の新的(あらまと)を使用する。

2、競技

1) 予選

8月12日(土) 9:00~

競技開始時

選手招集 8:50

競技開始20秒前…競技開始宣言…選手のイス着座を確認の後

「起立」「始め」……選手は「起立」「揖」をして射位へ

2立目以降

矢取り開始と同時に…「起立」「始め」……選手は「起立」「揖」をして射位へ

競技の終了・的替・休憩…「宣言」…場内進行は必要な宣言を行う。

※個人予選: 男子4射3中以上、女子2中以上を個人決勝に進める。

2) 決勝トーナメント・個人決勝

8月12日(土)

予定時刻

①男子1回戦(4射場: 同時2試合…4立ち)

12:15~

②女子1回戦(4射場: 同時2試合…2立ち)

(1立: 7分) × 12立

③男子2回戦(4射場: 同時2試合…2立ち)

84分

④女子2回戦準決勝(2射場: …2立ち)

⑤男子3回戦準決勝(2射場: …2立ち)

~ 13:40

⑥男子決勝(2射場: …1立ち)

13:40~

⑦女子決勝(2射場: …1立ち)

⑧女子個人決勝・順位決定戦(青森: 30名: 10立×6分) 14:10~15:10

⑨男子個人決勝・順位決定戦(青森: 55名: 17立) 15:10~16:55

「1・2、3・4射場同時進行」の場合……男女1回戦・男子2回戦まで

競技開始時

競技開始20秒前…競技開始宣言…選手の跪座を確認の後

定刻…「起立」「始め」……選手は「起立」「揖」をして射位へ

二立目以降

決着のついた射場の選手に対し

第○射場「○対○で○の勝ち。起立・退場!」

第○射場「○対○で同中のため射詰を行います(続行します)。起立・始め!」等の進行をし、決着がついて退場の指示をしてから、間合いを計り…「起立」「前へ」「始め」

……選手は「起立」して本座へ進み「始め」で「揖」をして射位へ。

※決勝・順位決定戦について

・団体競技は射詰競射とする。

・個人競技は優勝決定までは射詰競射により行い、9射目以降は24cm星的を使用する。

・2位以下で失中の場合は遠近法により順位を決定する。

・遠近法においては36cm霞的を使用する。(新的使用)

3) 選手数による射場の分けかた(予選・決勝とも)

1射場3人を原則とするが、端数ができる場合は次のように行なう。

ただし欠場者が出た場合はその射位は空けておく。

最後の立の選手総数	最後の立ち
11人	3人+3人+3人+2人
10人	3人+3人+2人+2人
9人	3人+3人+3人+0人
8人	3人+3人+2人+0人
7人	3人+2人+2人+0人
6人	3人+3人+0人+0人
5人	3人+2人+0人+0人
4人	2人+2人+0人+0人
3人	3人+3人+3人+0人・・・3人+3人+0人+0人 以下略

4) 遠近法においては3人ずつの繰り出し入場を行う。

まず、2人が入場し「揖」をして射位に進み、同時に3人目が「本座」に入場する。

1人目の、「弓倒」で2人目が箭を保ち、「物見返し」で立って的前の射位に進む。

3人目は、1人目の「弓倒」で「揖」をし、「物見返し」で立って射位に進む。

以下、順次繰り出す。

3、射場での処理

1) 競技中断の場合

① (緊急の場合)

的前委員より「赤旗」が出された場合、または場内審判・運行委員長・進行主任のいずれかが行射の停止の必要を認めた場合

→行射が途中であってもただちに行射を中断させる。同時に計時も止める。

② (準緊急の場合)

すでに行射に入っている射手の発射後行射をとめたい場合→各射場の進行委員が次の選手に対して「打ち起し」を止めるようそばへ行き指示する。行射が完全に停止して(ここで計時を止める)後的前委員より「赤旗」を掲示させる。

※いずれの場合も必要な処理が済めば「赤旗」を撤去し行射(計時も)を再開させる。

2) 弦切れ・替弓の場合

進行委員1(または2)がただちに弓を受け取りに行く。進行委員2(または1)は該当する予備弦を射場入場口から運び進行委員1に渡す。進行委員1は弦を張替え選手に渡す。

この間にさらに弦切れが生じた場合は、進行委員1・2により臨機応変かつ迅速に処理する。原則として、進行主任は全体の進行状況に細心の注意を払い直接タッチしない。

3) 失の場合

①四つ矢の場合選手は習いのごとく処理をし、選手は右脇に出すので、進行委員1(または2)は習いのごとく矢を受取りに行き、退場時に選手に渡す。

②最後の矢(四つ矢の四本目・一手の乙矢の場合)は選手は習いのごとく処理をし、選手は自分で持ったまま退場する。

4、閉会式(予定:進行状況により変更あります。)

場所:近的射場にて、12日(土)17:05~

・17:00~ 放送にしたがって、近的射場に種別・部別に整列してください。

・17:35~ 開式の言葉

・17:40~ 閉会宣言の予定

5、教職員特別審査に向けての(審査)会場練習

・17:50~20:30(21:00完全退館;弓道場控室利用)

平成18年5月22日

各県代表理事様

北海道教職員弓道連盟会長
北海道札幌厚別高等学校 伊藤 公一
北海道教職員弓道連盟理事長
第37回全日本教職員弓道選手権(札幌)大会事務局長
北海道札幌拓北高等学校 黒須 隆夫

第37回大会・連盟登録・申込み等における 事務処理のネット利用のお願い

春遅い北国にもようやく桜花の開花を迎え、日毎に、第37回全日本教職員弓道選手権(札幌)大会を迎える自然の装いも整いつつあります。

さて、平成18年5月1日付けで発送しました「本大会案内」でもお願いしましたが、事務処理のネット利用のお願いを今一度お願い申し上げます。この事務手続きの簡略化につきましては、長野大会、青森大会で取り進めて参りましたことを、平成18年度の連盟登録・第37回全日本教職員弓道選手権大会の選手登録・参加申込・宿泊予約・講習会申込み等にも **E-mail** を利用した事務処理を可能な限りすすめてまいりたいと考えてお願いしたところです。

前回お手元にお届けした記入用紙は「手書き」用のものですが、各県の連絡先メールアドレスを **E-mail** にて下記までお知らせいただければ、折り返し添付ファイルにて記入用紙のファイルをお送ります。メール利用により、速く、安くそして事務処理の軽減を図ることが可能です。趣旨をご理解の上ご協力を再びお願いします。

※注)E-mail にてお申込の場合 ※お送りするファイルは EXCEL 形式です。

①「弓道大会参加申込ファイル希望」とタイトルをつけてメールをお送り下さい。

下記の **E-mail** アドレス(mimatsu884226@mb.knt.co.jp)KNT三松宛に

②エクセルファイルの申込書(訂正版)を返信メールに添付しお送ります。

③必要事項を入力したファイルを添付し再度ご返信ください。入力時には外字は使用しないで下さい。外字の使用が必要な場合は該当文字を「・」とし、原本には正確にご記入いただき、別途郵送願います。

④申込書原本は必ずKNTまでお送りください。宜しく願いいたします。

○申し込み先 近畿日本ツーリスト(株)札幌事業部教育旅行

「第37回全日本教職員弓道大会」係 〒060-0003

札幌市中央区北3条西1丁目1-1 札幌パナソニックビル4階

電話011-281-5434 FAX011-251-7052

E-mail mimatsu884226@mb.knt.co.jp

担当 三松 靖志・岸田 好功

営業時間 月～金 9:00～17:45 土日祝祭日～休

⑤全国理事名簿に E-mail アドレスを登録の都道府県理事宛に、担当者から「メールに添付」し関係書類を送信させていただきます。

⑥「北海道中央地区教職員弓道連盟」ホームページ(<http://homepage2.nifty.com/yumibito/>)を開設し情報を発信しています。問い合わせは、**E-mail jiji963@hokkaido-c.ed.jp** (黒須)

⑦理事名簿に E-mail アドレス未登録・携帯アドレス登録の方は、PCアドレスを知らせて下さい。

平成18年5月1日

第37回全日本教職員弓道選手権大会参加者 各位

ごあいさつ

近畿日本ツーリスト(株)
札幌事業部教育旅行
事業部長 池田 浩
支店長 高沢 秀司

謹啓 このたびは、第37回全日本教職員弓道選手権大会を「よみがえる大地」当地北海道にて開催のはこびとなったことを心よりお慶び申し上げます。
大会の運営に当たり、当社がお手伝いさせていただく機会を頂戴しましたことは大変光栄に存じます。

開催にあたり、全国よりご参加頂きます先生方のご便宜を図り、ご滞在中に競技に集中できるよう、最大限の配慮と対応をお約束いたします。

お越しいただきます8月上旬から中旬の札幌は爽やかな気候に恵まれ、日によっては秋の気配を感じることができるほどの過ごしやすい気候でございます。

お盆シーズンで帰省やご旅行などで航空機、宿泊とも込み合うベストシーズンでもあり、お手配に関しましてはお早目のお申込をお薦めいたします。

大会の成功をお祈りしますとともに、皆様のご来道を心よりお待ち申し上げます。

謹白

第37回全日本教職員弓道選手権大会 大会参加申込・宿泊・弁当・レセプション・輸送のご案内

1. 宿泊について

宿泊日 8月9日(水) ~ 8月12日(土)の4泊にて設定
利用ホテル・料金

(全て1泊朝食付き、消費税、取扱料金込みの一人様の料金です。)

記号	ホテル名	部屋タイプ	宿泊料金	申込記号	大会会場までのアクセス
A	札幌全日空ホテル	シングル	11,000円	AS	地下鉄札幌駅まで徒歩1分 豊平公園まで地下鉄7分
		ツイン	9,000円	AT	
B	ラマダホテル札幌	シングル	8,200円	BS	地下鉄豊水すすきの駅まで徒歩2分 豊平公園まで地下鉄3分
		ツイン	7,000円	BT	
C	ススキノ グリーンホテル1	シングル	9,500円	CS	地下鉄豊水すすきの駅まで徒歩0分 豊平公園まで地下鉄3分
		ツイン	8,500円	CT	
D	チサンイン札幌	シングル	8,000円	DS	地下鉄札幌駅まで徒歩3分 豊平公園まで地下鉄7分
		ツイン	7,000円	DT	
E	チサンホテル 札幌	シングル	9,000円	ES	地下鉄札幌駅まで徒歩3分 豊平公園まで地下鉄7分
		ツイン	8,400円	ET	
F	札幌ステーション ホテル	シングル	9,000円	FS	地下鉄札幌駅まで徒歩2分 豊平公園まで地下鉄7分
		ツイン	8,500円	FT	
G	ホテルサンルート 札幌	シングル	10,500円	GS	地下鉄札幌駅まで徒歩3分 豊平公園まで地下鉄7分
		ツイン	9,000円	GT	

- (1)お申込の際は、必ず申込記号を明記してください。
 - (2)同室を希望される場合は、申込書通信欄に同室者組み合わせを明記下さい。
 - (3)受付は先着順とさせていただきます。ご希望のホテルが確保できない場合にはやむを得ず他のホテルをご紹介させていただく場合があります。
 - (4)ホテルの朝食が不要な場合でも払い戻しはいたしかねます。
- 上記宿泊プランは近畿日本ツーリスト(株)札幌事業部教育旅行が企画実施する募集型企画旅行となります。旅行条件につきましては、末尾のページをご参照願います。

取り消し料

下記の取消料率が必要となります。

14~8日前	7~2日前	前日	当日、無連絡不泊
10%	20%	50%	100%

2. お弁当について

大会期間中のご昼食についてはご希望により大会専用日替わりのお弁当をご用意いたします。

当日販売はいたしませんので事前にお申し込み下さい。お取消は前日までお願いいたします。

8月10日(木)	8月11日(金)	8月12日(土)	8月13日(日)	代金(1食につき)
お弁当+お茶	お弁当+お茶	お弁当+お茶	お弁当+お茶	840円(税込)

会場のきたえーる付近は周辺が閑静な公園と住宅街のため、コンビニエンスストア等がやや離れております。衛生面、内容において信頼できる業者を選定しておりますので安心してお申込下さい。

大会会場指定場所において11:00~13:00の間に事前にお送りする弁当引換券と

引換えにお弁当をお渡しいたします。(引換券は各都道府県の申込責任者様のもとに都道府県単位でお送りいたします。)

お弁当手配に関しては旅行契約ではなく、付随サービスの扱いとなります。

お弁当の取消料

下記の取消料率が必要となります。

7~3日前	2日前~前日	当日
105円	210円	全額

3. レセプションについて

大会開会の夜に北海道ならではの懇親会を開催させていただきます。

本場の生ビールとジンギスカンの食べ飲み放題をお楽しみ下さい。

札幌中心部(大通、ススキノなど)よりタクシーにて10分圏内に位置します「サッポロビール園」にて行います。

自社工場より直送の生ビールとラム肉ジンギスカンで北海道の夏をお楽しみ下さい。

日時 8月11日(金) 19:00より
 会場 サッポロビール園 札幌市東区北7条東9丁目2-10
 会費 4,000円(税金・サービス料・飲み物代金込)

懇親会手配に関しては旅行契約ではなく、付随サービスの扱いとなります。

4. 輸送について

お盆の帰省時期の北海道での大会開催に伴い航空座席の確保が困難なことが予想されます。下記の主要路線に大会団体特別運賃を設定いたしました。ただし最少催行人員を15名様とさせていただきますので、実施人員に満たない場合は個人普通運賃のご案内となります場合がございます。その際はご了承下さい。団体料金にて催行するかどうかはご搭乗の2週間前までに通知いたします。

往路の部			8月9日(水)		団体特別運賃	通常運賃	備考
記号	出発地	予定発時刻	到着地	到着予定時刻			
A	仙台	8:30~9:40	新千歳	9:40~10:50	19,000円	26,600円	
B	東京(羽田)	9:00~9:30	新千歳	10:30~11:00	22,000円	30,700円	
C	中部国際	8:00~9:00	新千歳	9:45~10:45	24,000円	34,300円	
D	大阪	8:30~9:40	新千歳	10:20~11:00	26,000円	37,600円	
E	福岡 (直行又は經由伊)	8:00~10:40	新千歳	10:15~13:20	35,000円	46,600円	經由便の場合あり

復路の部			8月11日(金)		団体特別運賃	通常運賃	取消区分
記号	出発地	予定発時刻	到着地	到着予定時刻			
い	新千歳	17:00~18:30	仙台	18:10~19:40	22,000円	26,600円	
ろ	新千歳	17:30~18:30	東京(羽田)	19:00~20:00	29,500円	30,700円	
は	新千歳	17:00~18:30	中部国際	18:50~20:15	28,000円	34,300円	
に	新千歳	17:30~18:40	大阪	19:20~21:00	31,500円	37,600円	
ほ	新千歳	16:00~16:30	福岡 (直行又は經由便)	18:30~20:00	34,500円	46,600円	

			8月12日(土)		団体特別運賃	通常運賃	取消区分
記号	出発地	予定発時刻	到着地	到着予定時刻			
へ	新千歳	17:00~18:30	仙台	18:10~19:40	22,000円	26,600円	
と	新千歳	17:30~18:30	東京(羽田)	19:00~20:00	29,500円	30,700円	
ち	新千歳	17:00~18:30	中部国際	18:50~20:15	28,000円	34,300円	
り	新千歳	17:30~18:40	大阪	19:20~21:00	31,500円	37,600円	
ぬ	新千歳	16:00~16:30	福岡 (直行又は經由便)	18:30~20:00	34,500円	46,600円	經由便の場合あり

航空機の取消料は下記の取消料率が必要となります。

取消日	14~7日前	6日前~前日	当日
取消料率	20%	30%	全額

5. お申込・お問い合わせについて

【お申込方法】

お電話でのお申込はお受けしていません。別紙の大会参加申込書、参加申込添付表、(指導者講習会受講の方は講習会申込用紙、アンケート)にご記入の上、郵送、FAX、E-mail等で弊社までお申込下さい。指導者講習会受講の場合、並びに山梨県立農林高等学校の京ヶ島先生にもコピーを郵送願います。

郵送・FAXの場合

別紙の申込用紙にご記入の上、近畿日本ツーリスト(株)札幌事業部教育旅行までお申込下さい。

注)E-mailにてお申込の場合

(アドレスmimatsu884226@mb.knt.co.jp)に「弓道大会参加申込ファイル希望」とタイトルをつけてメールをお送り下さい。

エクセルファイルの申込書を返信メールに添付しお送りします。

必要事項を入力したファイルを添付し再度ご返信ください。入力時には外字は使用しないで下さい。外字の使用が必要な場合は該当文字を「・」とし、原本には正確にご記入いただき、別途郵送願います。

申込書原本は必ず弊社までお送りください。二度手間になりますので宜しくお願いいたします。

【お支払方法】

7月21日(金)までに回答書並びに請求書をお申込代表者の方宛にお送りいたします。

7月28日(金)までに下記口座にお振込願います。(恐れ入りますが振り込み手数料はご負担願います。)

(期日厳守にて宜しくお願いいたします。)

大会参加申込並びに宿泊・弁当・懇親会・輸送手配申込締切

平成18年7月4日(火)

お振込先 みずほ銀行 第五集中支店
普通口座 口座番号0095802
口座名 近畿日本ツーリスト(株)

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

近畿日本ツーリスト(株)札幌事業部教育旅行

「第37回 全日本教職員弓道大会」係

国土交通大臣登録旅行業第20号

日本旅行業会員 ボンド保証会員 ISO14001取得

〒060-0003 札幌市中央区北3条西1丁目1-1 札幌パナソニックビル4階

電話011-281-5434 FAX011-251-7052 E-mail mimatsu884226@mb.knt.co.jp

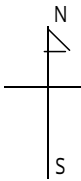
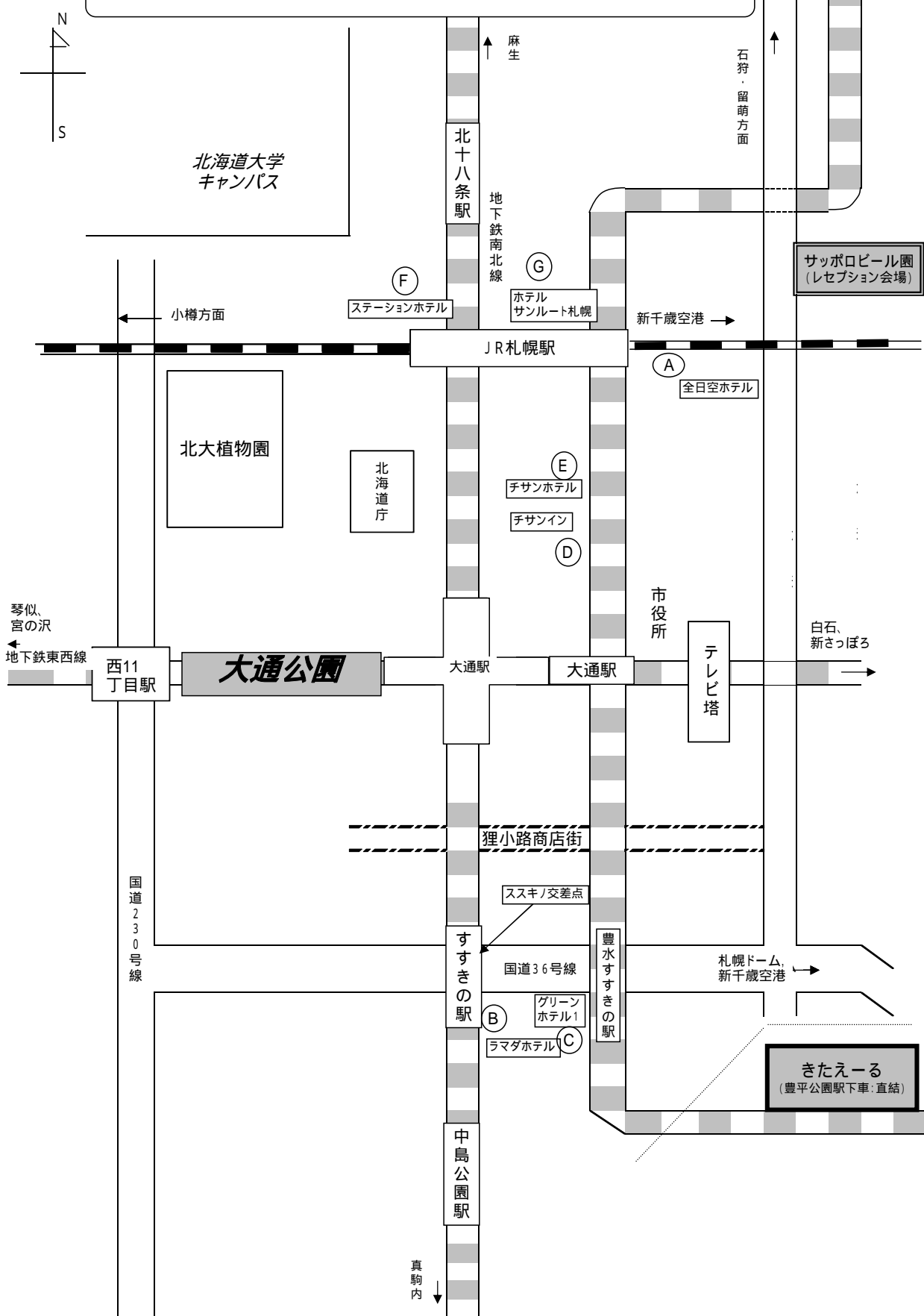
担当 三松 靖志(みまつ やすし) 岸田 好功(きしだ よしかつ)

総合旅行業務取扱管理者 日向 豊

営業時間 月~金 9:00~17:45 土日祝祭日~休

お申込の際にご記入いただきます。お客様の氏名・住所・連絡先等の個人情報につきましては、本大会並びに本大会に関わるご旅行の手配等の目的以外には使用いたしません。

大会会場と主なホテル位置：概略図



北海道大学
キャンパス

北十八条駅

地下鉄南北線

麻生

石狩・留萌方面

サッポロビール園
(レセプション会場)

(F)

ステーションホテル

(G)

ホテル
サンルート札幌

新千歳空港

JR札幌駅

(A)

全日空ホテル

北大植物園

北海道庁

(E)

チサンホテル

チサンイン

(D)

市役所

テレビ塔

白石、
新さっぽろ

琴似、
宮の沢

地下鉄東西線

西11
丁目駅

大通公園

大通駅

大通駅

狸小路商店街

ススキノ交差点

すすきの駅

国道36号線

(B)

グリーン
ホテル1

ラマダホテル

(C)

豊水
すすきの駅

札幌ドーム、
新千歳空港

きたえる
(豊平公園駅下車：直結)

国道230号線

中島公園駅

真駒内

第37回 全日本教職員弓道選手権大会 大会参加・指導者講習会宿泊・弁当・レセプション・輸送申込書①

都道府県		ふりがな 代表者氏名		連絡先電話番号 (携帯電話又は自宅)		連絡用 E-mailアドレス		都道府県 参加負担金	(A)
代表者勤務先		勤務先電話番号		回答書等書類返送先 (ご自宅の場合は宛名まで ご記入下さい)					
		勤務先FAX							

送付先 **近畿日本ツーリスト㈱札幌事業部教育旅行** 〒060-0003 札幌市中央区北3条西1丁目1-1 札幌パナソニックビル4階 電話011-281-5434 FAX011-251-7052 担当 三松(みまつ)、岸田(きしだ)

団体名	立順	個人番号	ふりがな 選手氏名	勤務校・所属	性別	年齢	大会参加 ○	(B) 大会参加料 2,000円	指導者 講習会申込 ○	弓歴 (称号・段位)	希望 分科会	(C) 指導者講習会 受講料	宿 泊				弁 当				レセプション	輸 送		(D) 宿泊+弁当+ レセプション+輸送 合計金額		
													8/9(水)	8/10(木)	8/11(金)	8/12(土)	8/10	8/11	8/12	8/13	8/11	往路	復路			
	例		さっぼろ ゆみのすけ 札幌 弓之介	札幌高校	男子	44	○	¥2,000 <small>大会参加の場合、 2,000円と記入。</small>	○	三段	1	¥1,000 <small>講習会参加の場合、 1,000円と記入。</small>	AS	AS	AS			○	○		○	B	ろ	¥90,180		
	①	1																								
	②	2																								
	③	3																								
	①	4																								
	②	5																								
	③	6																								
	①	7																								
	②	8																								
	③	9																								
	①	10																								
	②	11																								
	③	12																								
	①	13																								
	②	14																								
	③	15																								
合 計								(B)	(B)大会参加人数×2,000円	(C)	(C)講習会申込人数×1,000円の合計金額	(D)個人旅行費用の合計金額										(D)				

通信欄(同室希望など)

総合計金額(E)
(A)+(B)+(C)+(D)

■必要事項をご記入の上、Email(タイトルは弓道大会申込とご明記下さい)～mimatsu884226@mb.knt.co.jp宛送信か郵便又はFAXにて近畿日本ツーリスト㈱札幌事業部教育旅行『第37回全日本教職員弓道大会』係 宛お送り下さい。

■同室者ご希望の方は通信欄又は申込用紙内に個人番号「○番と○番は同室希望」のように、ご記入願います。欄が不足した場合コピーしてお使いください。

■宿舍の決定後、請求書とともに代表者の方へご案内文書をお送り申し上げます。期日までに振込みいただきますようお願い申し上げます。

■受付締切は7月4日(火)となります。

※上記申込用紙はリスト入力による自動計算エクセルファイルとなっており、ご希望によりメールに添付してお送りします。

※ご記入いただいている個人情報、大会参加手続き及びご旅行手配業務のために利用し、それ以外の目的には使用しません。

第37回全日本教職員弓道選手権大会 参加申込添付票

平成18年北海道札幌大会

送付先 近畿日本ツーリスト(株)札幌事業部教育旅行
〒060-0003 札幌市中央区北3条西1丁目 札幌パナソニックビル4階
電話011-281-5434 FAX011-251-7052
e-mail mimatsu884226@mb.knt.co.jp

都・道・府・県

記載責任者

印

勤務先住所		
記載者		
勤務先学校名		
勤務先電話		
勤務先FAX		
自宅電話		
連絡用E-mailアドレス		
返金時振込先口座:金融機関名	銀行	支店
口座番号		
口座名		

以下の書類を同封し、第37回全国大会への参加を申し込みます。

同封書類一覧

申込書の名称	内訳
男子団体の部	—— チーム —— 名
女子団体の部	—— チーム —— 名
男子個人の部	—— 名
女子個人の部	—— 名
登録名簿	—— 名

払込金明細

大会参加料	2,000円 ×	名	円
都道府県参加負担金	10,000円		円
上記合計額			円

上記金額の振込みは要項にある みずほ銀行 第五集中支店 普通口座
口座番号 0095802 口座名 近畿日本ツーリスト(株)へお願いいたします。

平成18年5月1日

各県代表理事ならびに会員諸氏様

北海道教職員弓道連盟理事長
第37回全日本教職員弓道選手権(札幌)大会事務局長
北海道札幌拓北高等学校 黒 須 隆 夫

歓迎レセプションへのお誘い

8月の大会まで100日を切りました。全国の皆様には、爽やかな北海道の8月に心を弾ませそろそろ練習に熱が入っている頃ではないかと拝察いたします。皆様に夏休みの楽しい思い出を残していただけるように開催地の北海道では準備を進めております。

その一環として、開会式の当日(8月11日)に恒例になっております「歓迎レセプション」を計画しておりますので多くの皆様に参加していただきたいと存じます。思い起こせば第25回大会において開催市のサッポロビール園で行ったのが歓迎レセプション(交流会)の始まりと記憶しております。12年ぶりの開催と言うことで、原点に立ち返り、会員の交流会の趣旨を全面に「(サッポロビールを)呑み・(健康食ジンギスカンを)食い・(弓友と)語らう」場を提供しようと考えております。

昨年までの大会で親交を深められた先生方も多いのではないかと思います。1年ぶりの旧交を温める機会としてこのレセプションに参加していただければ幸いです。

北海道教職員弓道連盟会員・大会役員一同、皆様のおいでを心よりお待ち申し上げております。

大会開会の夜に北海道ならではの懇親会です。

本場の生ビールとジンギスカンの**食べ飲み放題**をお楽しみ下さい。

札幌中心部(大通、ススキノなど)よりタクシーにて10分圏内に位置します

「サッポロビール園」にて行います。自社工場直送の生ビールとラム肉ジンギスカンで北海道の夏をお楽しみ下さい。

日時 8月11日(金) 19:00より

会場 サッポロビール園 札幌市東区北7条東9丁目2-10

会費 4,000円(税金・サービス料・飲み物代金込)

(90分飲み食い放題、40周年記念セットメニュー)

近畿日本ツーリスト 札幌事業部教育旅行教育旅行の「ご案内」をご参照下さい。

レセプションの申込みは、別紙、KNTの申込み一覧表にてお願いします。

ご家族のレセプション参加を歓迎します。KNT担当者と連絡を取ってください。

ご家族の追加申込みは平成18年7月27日(木)までお願いします。

第1回 全国学校弓道指導者講習会実施要項

- 1、主 催 全日本教職員弓道連盟
- 2、共 催 (財) 全国高等学校体育連盟弓道専門部
- 3、後 援 (財) 全国高等学校体育連盟
北海道弓道連盟
- 4、主 管 北海道教職員弓道連盟
- 5、協 力 校 北海高校
- 6、趣 旨 学校教育におけるクラブ活動等の指導内容や指導方法について、互いに研修・研究を深め、生徒の学校生活がより充実したものとなるような指導力を身に付ける。
- 7、対 象 者 1) 全日本教職員弓道連盟会員
2) (財) 全国高等学校体育連盟加盟校の教職員
3) 校長が認める学校弓道の指導者
(外部指導者の場合は賠償・傷害保険に加入)
- 8、実 施 日 平成18年8月10日(木)
- 9、場 所 北海高校 〒062-8601
札幌市豊平区旭町4丁目1-41
TEL 011-841-1161
- 10、参加申込み 近畿日本ツーリスト(株)札幌事業部教育旅行
「第37回全日本教職員弓道大会」係
〒060-0003
札幌市中央区北3条西1丁目1-1 札幌パナソニックビル4階
電話011-281-5434 FAX011-251-7052
E-mail mimatsu884226@mb.knt.co.jp
*申込み原本は事務局(京ヶ島)までお送り下さい。
- 11、参加申込み締め切り 平成18年7月4日
- 12、参 加 費 1人 1,000円 (主に謝礼として使用します)
- 13、宿泊申込み先 第37回全日本教職員弓道選手権大会宿泊申し込み書に申し込む
- 14、宿 泊 費 第37回全日本教職員弓道選手権大会宿泊申し込み書に準ずる
- 15、アンケート用紙の提出について
別紙「講習会アンケート用紙」に答え、参加申込み期日までに、事務局(京ヶ島)に郵送もしくはe-mail・FAXにて提出してください。
(講習会開催中に披露するかも知れませんがご了承の上、提出をお願いします。)
○講習会終了後にも、別のアンケートを回収します。
(講習会に関する「意見・感想」「改善点」「今後の課題」「要望」を予定しています。)

講習会内容と日程

8月10日(木) 13時より 北海高校にて

13:00~13:30 「開講式」

- 次第
- 1、開式の言葉
 - 2、主催者挨拶
 - 3、共催団体代表挨拶
 - 4、来賓挨拶
 - 5、講師紹介
 - 6、閉式の言葉

13:30~15:00 「分科会」 弓道指導の実践例発表
(2班に分かれ、実践発表、質疑応答を行う)

第1分科会テーマ「部活動の指導を学校指導にどのように生かすか」

提案者 全日本教職員弓道連盟副会長 横山英記 先生

助言者 元全日本教職員弓道連盟会長 熊王 進 先生

第2分科会テーマ「中学生に対する弓道指導の現状と対策」

提案者 愛知県豊田市立朝日丘中学校 水野博光 先生

提案者 愛知県新城市立鳳来中学校 牧野吉伸 先生

助言者 全日本教職員弓道連盟副会長 榎本靖治 先生

15:10~16:00 「全体会」

各分科会の報告および意見交歓会(質疑応答)

16:00~17:00 「講演」「学校教育と部活動」

北 島 瑞 男 先生
元全日本教職員弓道連盟監事
元公立高等学校校長

17:00~17:20 「講評」(財)全国高体連弓道専門部長 影山 一 先生

17:20~17:30 「閉講式」

- 次第
- 1、開式の言葉
 - 2、主催者挨拶
 - 3、お礼の言葉
 - 4、閉式の言葉

17:30

「解散」アンケート
(申込み時とは異なる内容です)の回収に御協力ください。

第1回全国学校弓道指導者講習会参加申込書

都 道 府 県

氏 名	所 属 名	弓歴(称号・段位)	分科会希望	備考
京ヶ島俊人	農林高校	錬士五段	1	県専門部委員長

分科会希望欄に、希望する分科会の数字(1または2)を記入してください。
分科会希望欄が、空欄の場合は、こちらで指定させていただきます。

第1分科会テーマ「部活動の指導を学校指導にどのように生かすか」
第2分科会テーマ「中学生に対する弓道指導の現状と対策」

申し込み責任者氏名連絡先(各都道府県理事)

氏 名
<input type="text"/>

連絡先 TEL	<input type="text"/>
FAX	<input type="text"/>
e-mail	<input type="text"/>
住 所	<input type="text"/>

申込書を記入の上、郵送またはE-mail・FAXで、7月4日までに、各都道府県理事が
とりまとめのうえ、申し込みをしてください。

**本申込書と講習会アンケートにつきましては、コピーを山梨県立農林高等学校
京ヶ島 俊人宛にもお送り願います。**

申込・参加費支払先 近畿日本ツーリスト(株)札幌事業部教育旅行「第37回全日本教職員弓道大会」係
(別紙申込書 と参加 〒060-0003
申込添付書 にもご記入 札幌市中央区北3条西1丁目1-1 札幌パナソニックビル4階
願います。) 電話011-281-5434 FAX011-251-7052

E-mail mimatsu884226@mb.knt.co.jp

担当 三松 靖志・岸田 好功

営業時間 月～金 9:00～17:45 土日祝祭日～休

参加料振込先 みずほ銀行 第五集中支店 普通口座
口座番号0095802 口座名 近畿日本ツーリスト(株)

問合せ、アンケート・原本提出先

全日本教職員弓道連盟事務局
〒400-0117 山梨県甲斐市西八幡4533
山梨県立農林高等学校内 京ヶ島俊人 宛
TEL 055-276-2611
FAX 055-279-1413

E-mail kyotoshi@kai.ed.jp

全国学校弓道指導者講習会事前アンケート用紙

都道府県名		氏名		所属名	
-------	--	----	--	-----	--

弓歴(称号・段位)		指導歴	
-----------	--	-----	--

質問事項 (弓道に関すること、あるいは学校教育活動全般に関する事など)
指導の実践例 (成功した例・失敗した例など)
指導の問題点 (クラブ活動等で気になっている事など)
指導上のアドバイスや意見(指導経験の浅い指導者への助言など)
その他

講習会開催中にご披露させて頂くこともありますので御了承の上ご提出下さい。
講習会に参加されない先生方も、提出していただければ、参考とさせていただきます。
都道府県ごと一括して下記「提出先」へ郵送またはE-mail・FAXにて提出してください。

提出先	全日本教職員弓道連盟事務局 〒400-0117 山梨県甲斐市西八幡4533 山梨県立農林高等学校内 京ヶ島俊人 宛 TEL 055-276-2611 FAX 055-279-1413 E-mail kyotoshi@kai.ed.jp 「大会申込先」とは違いますのでご注意ください
-----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

平成18年度 【教員】特別臨時審査実施要項

1.期 日 平成18年8月13日(日)

2.会 場 『北海道立総合体育センター弓道場』……札幌市豊平区豊平5条11-1-1 TEL 011-820-1703
(道順) JR「札幌駅」から地下鉄東豊線・福住行きに乗車、「豊平公園駅」下車(所要時間約10分)。連絡地下道で徒歩約3分。

審査日程・種別	月 日	開館時間	開始時間	種 別
	8月13日(日)	9:00	10:00	初～六段・錬士

受審資格	種 別	受 審 資 格
	貳～五段	本連盟の初～四段の認許年月日が、平成18年3月13日まで
	六 段	本連盟の五段の認許年月日が、平成17年8月13日まで
	錬 士	本連盟の五段の認許年月日が、平成17年8月13日まで

上記の条件を満たす者で、次の(1)、(2)の何れかに該当する「学校教育法」の定める教員であること。

- (1)各地区連合会で実施の学校弓道指導者講習会を修了した者。
- (2)第37回全日本教職員弓道選手権大会に参加した者。

5.審査方法 六段の部：行射の審査及び学科試験の総合成績により合否を決定する。
(1)行 射：第一次審査の要領で行う。
(2)学 科：学科(筆記)試験を行う。
七段の部：行射の審査及び論文の総合成績により合否を決定する。
(1)行 射：第一次審査の通過者について、第二次審査を行い候補者を決定する。
(2)論 文：候補者に対し、指定した問題について自作・自筆の論文を提出させる。
(論文は400字詰原稿用紙5枚以上とし、審査後15日以内に提出するものとする)
錬士の部：行射、面接及び学科試験の総合成績により合否を決定する。
(1)行 射：第一次審査の通過者について、第二次審査を行う。
(2)面 接：行射の第一次審査の通過者について人物、見識及び指導力を査定する。
(3)学 科：学科(筆記)試験を行う。

6.受審の申込について
(1)方 法：所定の用紙により審査料を添えて、所属地連へ申請すること。
(2)締切日：平成18年7月11日(火) 締切厳守
(3)申込先：〒150-8050東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育会館内
(財)全日本弓道連盟 「教員特別臨時審査係」宛
TEL 03-3481-2387(代)
FAX 03-3481-2398

7.注意事項
(1)申込書の申請には、所属地連の締切日に十分留意すること。
(2)申込書は、必要事項を楷書で判りやすく、明確に記入すること。会員IDを必ず記入すること。
ID記入欄の無い旧様式の申込書利用の場合は、下部空欄に記入すること。
(3)申込書に虚偽の記載があった場合は、審査の結果が無効となることもある。
(4)受審者は、開始時刻までに会場へ集合すること。
(5)受審者は、必ず本連盟会員章をつけること。五・六段、錬士の各受審者は、全員和服を着用すること。
(6)審査に遅刻したり呼び出しに応じない際は、棄権したものとみなす。
(7)立射で受審する際は、審査申込書に立射で受審したい旨を朱書きして、その事由を証明する「身障者手帳の写し」または「医療機関の診断書(発行日から1年以内有効・コピー可)」を付し、地連会長の認証を受けて申し込むこと。
(8)日程の都合上、「六段」と「錬士」の両種別を受審することはできない。
(9)会場施設には駐車場はあるが狭小のため、公共交通機関を利用のこと。

8.その他 審査申込書に記載される個人情報の利用目的について
審査申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。
(1)審査名簿ほか関係資料への記載(氏名、所属地連、年齢、既得の称号及び授与年月、既得の段位及び認許年月、その他特記事項)
(2)立順表への記載(氏名、所属地連)
(3)審査結果報告および本連盟刊行物(機関誌など)への記載(氏名、所属地連、既得の称号または段位)

平成18年4月

主 催 財団法人全日本弓道連盟
主 管 北海道中央地区弓道連盟